

9月21日(月) 14時・18時..帯広 平原通り小劇場



8月29日(土) 14時・18時、30日(日) 14時..盛岡 風のスタジオ

いわてアートサポートセンター提携公演
劇団赤い風 第87回公演

花札伝綺

作 寺山 修司

演出 坂田 裕一
総合プロデューサー 霜月 漣
舞台監督 菊池与志和
小道具 大森 健一
照明 椎名 竹子
劇中歌作曲 田口 友善
音楽 ハル
音響 佐藤 志保
演出助手 永井 志穂

衣装・メイク 目黒千恵子
咲山 春菜
佐藤 結子
村岡 邦子
チラシデザイン 長内 努
制作 東海林千秋

戒名一覧・出来役

墓場の鬼太郎	永井 志穂
葬儀屋団十郎	霜月 漣
その妻 おはか	黒木千恵子
その娘 歌留多	川口奈々美
夢二の少年	吉川しゅうへい
盲目の死神笛	山井 真帆
盲目の死神呪	江六前政宏
盲目の死神巴	咲山 春菜
手毬老女	東海林めあり
髭の男爵	菊池与志和
無産党員の女	菅原るみ子
卒塔婆おぎん	金野千代子
肉天女	勝月 蘭丸
獄門次	吉田 真二
ひきがえるの包丁	椿 潤
仏蘭西刑事	金野千代子
鉢を叩く女	佐藤 結子
地獄のコロス（盛岡）	沼田 昭
	沼田 永和
	横田由美子

（帯広）帯広市民一般参加の方々

盛岡の風のスタジオを拠点に、赤い風のアングラ演劇は、これからも旅を続ける。

赤い風は沢山の旅公演を続けてきた。東京3か所、札幌2か所、仙台、那覇、八戸、三沢、花巻2か所、陸前高田、西和賀2か所、雫石、金ヶ崎、一戸等々。

劇中に「死人は年を取らない」と言っ台詞がある。「この世とあの世の境目に、六道まいる」、花札の「カスも集まれば役になる」。逆説転倒のお話に、寺山修司の歌人らしい韻律のある台詞が狂乱の花を添える。

前回の公演で少年役を務めた吉川修平は、郷里・帯広に帰り歯科クリニックを開業するとともに、帯広の地域演劇を支える一人になっている。彼の要請と支援で、久しぶりに劇団の総力をあげる帯広公演が実現する。彼も前回と同じ役で出演する。23年たったが、吉川少年は、いまでも輝いて舞台に立つ。

昨今の地域劇団は客演公演が多い。今回「赤い風の明るいアングラ芝居」をアピールしようと、役者たちは全員赤い風のメンバーにした。

花札伝綺は葬儀屋家族の物語であり、生と死を逆転させたアングラ喜劇で、エンターテインメントの要素も強い。劇団赤い風は、この作品を2003年8月に寺山没後20年記念として盛岡劇場（演出：おきあんで、坂田裕一）で上演した。劇中歌は前回も今回も田口友善が作曲し、編曲とBGM作曲は宮古のハルが担当する。

花札伝綺〜旅するアングラ演劇へ 演出：坂田裕一

盛岡公演：いわてアートサポートセンター風のスタジオ

8月29日（土）

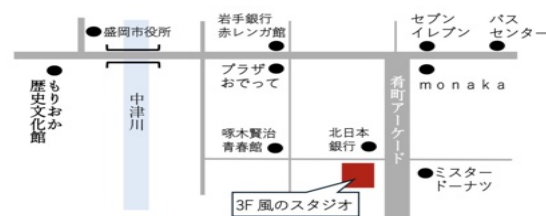
① 14：00

② 18：00

8月30日（日）

① 14：00

※開場は開演の30分前



盛岡市肴町4-2-0永卵ビル3F TEL:019-604-9020

帯広公演：平原通り小劇場

9月21日（月）

① 14：00

② 18：00

※開場は開演の30分前



帯広市西二条南9-1-2 ギャラリーシノカワビル地下1F



チケット：500円

高校生以下：無料

※高校生以下チケットは、①整理券②ネット予約の順でご案内となります。

【帯広公演プレイガイド】

- ・帯広市民文化ホール
- ・幕別町百年記念ホール
- ・音更町文化ホール

【ネット予約】

7月1日開始
公演当日の受付にて
ご精算ください。

